

# ～繋がるキャンパス～ 第4回 飛騨高山学会 プログラム

入場  
無料


日時：令和4年12月10日(土)～11日(日)

会場：飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂

発表者・発表題目・発表順・発表方法等は変更になる場合があります。

発表の様子は

 YouTube で  
ライブ配信します。

飛騨高山学会 

12月10日(土) 13:30-18:00(12:30開場)

まちづくり分科会

オープニング (飛騨高山大学連携センター 田中理事長)

- ①岐阜県高山市におけるCOVID-19流行前・流行時の外国人観光客の変化と宿泊施設への影響 - 中国人観光客を中心に - 奈良教育大学大学院 地理学研究室
  - ②高齢者のICT利活用推進に向けた個別相談会の検討 ～高山市デジタルなんでも相談会の実施を通して～ 名古屋大学大学院 情報学研究科
  - ③高山市におけるデータ利活用推進 ～店舗でのデータ利活用とワークショップの開催～ 名古屋大学大学院 情報学研究科
  - ④地元企業による食料品アクセス問題に対する取組みと課題 名古屋経済大学 経済学部
  - ⑤高齢者の買い物行動に伴う潜在的リスクの可視化 名古屋経済大学 経済学部
  - ⑥真宗大谷派高山別院照蓮寺の地域文化的存在意義 同朋大学 文学部
- ～ 休 憩 ～
- ⑦廃止スキー場施設の利活用と地域振興の可能性 地域ネットワーク構築による独自性の高い滞在型の交流・体験学習拠点事業の提案 岐阜協立大学 経営学部
  - ⑧将来の飛騨エリアの交通事業の活性化に対する提案 ～鉄道車輛の新たな活用策による地域活性化方策ついて～ 東京都市大学 都市生活学部
  - ⑨飛騨高山古い町並の看板文字の特徴について 愛知学院大学 文学部
  - ⑩デジタルアーカイブによる新たな価値創造 岐阜女子大学 文化創造学部
  - ⑪【共同研究】持続可能な「観光まちづくり」に関する調査研究 丹生川地区調査の中間報告 - 農村社会学の観点から 國學院大學 観光まちづくり学部
  - ⑫【共同研究】持続可能な「観光まちづくり」に関する調査研究 丹生川地区調査の中間報告 - 地域性の観点から 國學院大學 観光まちづくり学部

クロージング (國學院大學 観光まちづくり学部 梅川教授)

12月11日(日) 13:30-17:45(12:30開場)

自然環境分科会(一部まちづくり分科会発表あり)

オープニング (飛騨高山大学連携センター 六角センター長)

- ①高山市における見守り・支援の担い手の現状と課題 日本福祉大学 社会福祉学部
  - ②中部山岳国立公園の活性化におけるマーケティングの視点 ～中部山岳国立公園南部地域におけるエリアセールス及びプロモーションの選択と課題～ 岐阜協立大学 経営学部
  - ③中部山岳国立公園エリアの活性化に資する高山本線の活用可能性の研究 東京都市大学 都市生活学部
  - ④「松本高山Big Bridge」内における観光プログラムの提案 ～自然に寄り添う秘密基地 松本高山エコグランピング～ 文教大学 国際学部
  - ⑤高校生×商店街 経営改善プロジェクト 飛騨高山高等学校 商業研究部
- ～ 休 憩 ～
- ⑥ヘルスツーリズムによる福地温泉観光促進 名古屋外国語大学 現代国際学部
  - ⑦奥飛騨温泉郷における学生インターンシップ制度 名古屋外国語大学 現代国際学部
  - ⑧高校生が考える中部山岳国立公園の活性化方法(仮) 斐太高等学校2年 地域活性化プログラム研究グループ
  - ⑨自然保護と観光政策の両立 ドイツと日本の比較について 龍谷大学 法学部
  - ⑩乗鞍岳縦断サイクリングツアー検証 ～Eバイクによる乗鞍岳の利用推進～ 松本大学 総合経営学部
  - ⑪乗鞍岳におけるEバイクツアーの可能性と運営課題 松本大学 総合経営学部

クロージング (岐阜県環境生活部 藤田次長)

主催：一般財団法人飛騨高山大学連携センター